



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週 報

2024～2025年度 RI会長 ステファニーA.アーチック
RIテーマ ロータリーのマジック

クラブテーマ「ロータリーの理解を深め、地域社会にロータリーのマジックを広めよう」

会長 仲原実圭 幹事 原 兄多

第1608回 例会 2025. 6. 13(金)晴

司会：高村勝則君

ロータリーソング 「我等の生業」 指揮：杉山寿美子君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 仲原実圭君

本日はロータリーのRCC(ロータリー地域社会共同隊)についてご紹介いたします。



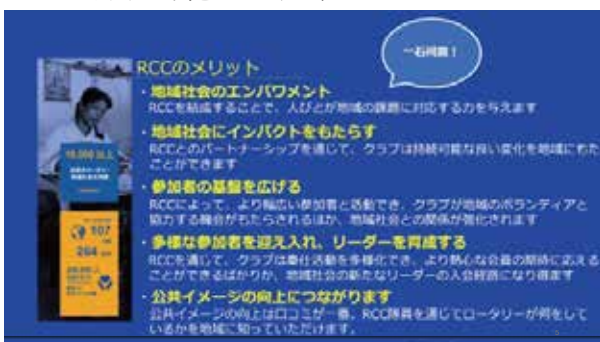
このRCCは国際ロータリー(RI)の正式プログラムとなっております。

ロータリー章典41.030.

41.030. ロータリー地域社会共同隊 (RCC)

ロータリー地域社会共同隊は、国際ロータリーのプログラムであり、ロータリー村落共同隊 (Rotary Village Corps) を前身として、1986年に理事会によって採択されたものである。ロータリー地域社会共同隊 (RCC) の「方針声明」は以下の通りである

RCCのメリットは下記のとおりです。



RCCの特徴

- ・入会金・会費はごくわずか、人頭分担金、地区資金賦課金なし
- ・会合は隊員の都合の良い時間
- ・隊員は社会的背景、年齢、性別等多様多様で奉仕の意欲ある人の集まり

RCCの目標

- ・的を絞った奉仕プロジェクトを立案・実施することにより、地域社会の課題に対する持続可能な解決策を提供し、地域社会に力を与える

・地域の緊要な課題と適切な解決策を特定できるのは、そこに住む人々であるとの認識の下、積極的に課題に取り組む市民グループを支援する。

・ロータリアンと市民が協力してより良い地域づくりに散り組むための協力関係を築く

RCCを結成して活用しよう

・RCCの共同プロジェクトにはロータリー財団の地区補助金が使えます

それでは第2620地区で、RCCの承認を受けた山梨RCの活動をご紹介します

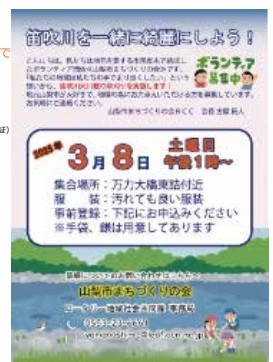


クラブ戦略計画に基づく年次計画の展開例

山梨RCによる山梨市まちづくりの会RCC



自分たちの街は自分たちで
Rotary
Community
Corps(2025年3月1日認定)



総参加数126名

RCC10 (家族含む) 10・山梨RC/関係者25名・山梨市7・小学生/保護者65・少年野球団/保護者16・高校生3

山梨ロータリークラブでは「山梨ロータリークラブ中期活動方針」と「2024-25年度年次行動計画(方針)」を策定し、活動を行っています。その中の地域に根差した奉仕活動を推進する。という指針の中の『地域住民と共同した奉仕事業を企画運営し、スタートさせる』をRCCの活動に申請し、承認を得たという事になります。この活動はThree-year Rolling Goals として継続していく事業となります。なぜ？新たな課題に取り組むのか？については下記の通りです。

- ・クラブ行動計画に沿った挑戦であること
- ・クラブテーマ「さあ、地域のために行動しよう！」を念頭に
- ・この地域で課題となっているニーズを把握
- ・そのうちの一つが「かわまちづくり」であった
- ・かわまちづくりは、国土交通省で行っている支援制度
- ・山梨市も参画し、これから整備事業も検討されている

具体的には、笛吹川の万力大橋から根津橋までの河川敷と万力公園全体が対象となります。

積極的なクラブの活動が地域の人びととの連携に至った事例をご紹介します。それではRCCのビデオをご覧ください



出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	32/42	76.19%	36/42	85.71%
今回	27/42	64.29%	会員総数	43名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

新井君、石井君、伊丹君、大庭君、大村君、岡君、加藤(貴)君、小林君、杉橋君、土屋君、成田君、のむら君、矢岸君、吉村君、渡邊君 (*出席免除会員の欠席者 片野君)

幹事報告

幹事 原兄多君

来週はさよなら例会です。例会場はラグシエナになりますので、お間違えのないようお願いします。

熱海南RCが今年度をもって解散するとのことで、バナーをいただきました。

幹事挨拶

幹事の仕事量の多さに驚きました。細則改訂において、副幹事の役割も明記したので、うまく役割分担できると良いと思います。

1年間、様々な事業にご協力いただき、ありがとうございました。

ようこそせらぎ三島
ロータリークラブへ

代 煜超さん(米山奨学生)

表彰



メジャードナー 米山晴敏君

委員会報告

次年度社会奉仕委員会 加藤正幸君
恒例行事ですが施設へ寄付品の持ち寄りのお
願いです。自社での余り品やお中元頂き物等、
皆様の善意宜しくお願い致します。7月18日、ガ
バナー訪問時、贈呈式を予定しております。回
収は7月18日当日でお願い致します。欠席の時
は誰かメンバーに預けてくれると助かります。

おめでとう

会員誕生日	6月13日	高橋麻子君
	6月21日	山田定男君
入会記念日	6月22日	中村徹君



委員会年間報告

SAA

高村勝則君

本年度はSAA最後の集大成の年、会場監督を務めさせて頂きました。年頭に掲げたスムーズで気品ある例会になるように意識し司会進行はもちろん、座席、会場の雰囲気などに気を配りました。特別大きなトラブルや失礼がなかったと自負しております。会場の設営等ご協力頂き感謝申し上げます。

一年間ありがとうございました。

クラブ管理運営委員会

委員長 服部光弥君

クラブの「効果的な運営のため」に仲原年度よりスタートした「クラブ管理運営委員会」を努めさせていただきました。例年の「クラブ奉仕委員会」と何が違うのだろうかと暗中模索しながらの1年でした。が！年度終盤に気が付きました！遅かったか……。仲原会長からの襷を受け止めて・・クラブ管理運営委員会の襷を仲原P会長へ受け渡します。私は本当に恵まれています。感謝

会計

高橋大輔君

一年を通して毎月宇都宮さんが集計してくれた資料を元に、収支報告を会長にさせて頂きました。

また、卓話の時間を使って皆様に会計の問題点を知っていただきました。そして、毎年度の繰越金の使い道や、スマイル金を本来の目的として使えるように、規約を改定していただきました。ただ、特別会計は、名称を周年積立金に変更するまでで、実際にどうやって積み立てをするかまでは決めることが出来ませんでした。周年をどうするか方針をクラブで決めて頂き、その上で必要な資金を積み立てる方法を次年度決めてもらえたらと思います。会員の皆様には、会計に対する御理解と御協力頂きまして、一年間ありがとうございました。

青少年奉仕委員会

委員長 藤川智徳君

今年度、当委員会が行った活動は次の通りです。

- ・農兵節に田方農業高校生と参加(親睦委員会と協力)
- ・エンドポリオ募金活動に田方農業高校生と参加(社会奉仕委員会と協力)
- ・上岩崎公園の秋祭り・桜まつりの設営及び片付け(親睦委員会と協力)
- ・長伏公園の熱狂フェスに出店＝田方農業高校生と日大生並びに国際交流協会と協力
- ・日大生とカンボジア支援活動についての話し合い(6月27日・日大にて)

以上の活動を皆様のご協力のもと実行することができました。そして1年を通じて感じたことは、この青少年奉仕委員会の活動は当該委員会単独ではなかなか難しく、他の委員会との連携協力が必須だということです。その辺も踏まえ次年度へしっかり引き継ぎしていきたいと思います。どうもありがとうございました。

クラブ細則検討委員会

委員長 中村徹君

昨年度岡会長、米山ガバナー補佐の提言により、今年度委員会構成表も組織図も大幅に変わりました。そこで昨年8月19日仲原会長・原幹事を含めた拡大クラブ細則検討委員会を開き、次年度以降の「委員会構成表の見直し」をはじめ、「会長ノミニーの選任時期の見直し」、「一般会計予算書の見直し」、「内部規定13条の財務、スマイル、特別会計についての提言」があり、丁寧に検討してきました。9月6日クラブ協議会、10月のクラブ懇話会を経て、更にクラブ細則・内部規定改訂案を吟味し、12月の総会でクラブの皆さんに今回の改訂案に対するコンセンサスを得たと思っています。

特に委員会メンバーでない原幹事さんには、各会議前には必ず資料：細則・内部規定新旧対照表を作成していただき、会員の皆さんに周知することが出来た事、ロータリーの友情や目的意識、帰属意識を感じる事が出来ました。次年度の計画書には、今年度の細則・内部規定改訂案が載せられることとなりますので、既に皆さんにプリントしてお配りした「細則・内部規定新旧対照表」をぜひ見比べてご確認ください。よろしくお願い致します。

しかし、今年度のこの改訂案もクラブにとって1改革案であり、常にクラブの未来を見据えていかなければなりません。3年に一度の規定審議会や2620地区の地区方針に沿って、毎年乗り越えなければならない課題も多々あると思います。

次年度クラブ細則検討委員会は原委員長となり、理事会の中で、役員という重い立場となりました。更にクラブの改革を進めていただきたいと思います。

会長・幹事はじめ米山、加藤パスト会長、委員会の皆さん、1年間ご協力ありがとうございました。

研修委員会

委員長 米山晴敏君

今年度は入会5年未満の会員を対象に各2時間、3回に分けて、ロータリーの歴史、標語、目的、奉仕活動、親睦活動、四つのテストなど基本研修を行いました。

95%の出席をして頂き有意義な研修になりました。参加して頂いた会員に感謝をいたします。

次年度は早い時期に新会員研修を開催して頂きたいと思います。

戦略委員会(クラブ行動計画推進委員会) 米山晴敏君

今年度途中から新設された委員会です。元気で、クラブの未来を語れる、展望と計画あるクラブにするための中期計画を作成委員会です。ご協力頂いた第一歩が5月に行われたクラブ現状把握のアンケートです。これらを参考に①クラブの強みや長所②クラブの弱みや課題③さらに伸ばしていくアイデア・改善していく方策を話し合い、単年度では出来ない中期活動方針(ビジョン)を決めていきます。期途中の委員会発足でしたので十分な活動は出来ませんでしたが、次に繋げなければならないと思っています。プランが完成するまでご協力をお願いします。

会員増強はクラブ活性化の手段として有効な手段です。組織の体力を強化し、充実した奉仕活動を可能にします。今年度は大川副委員長が親睦委員長を兼務ですので、親睦委員の若い会員の皆さんに期待をいたしました結果、皆さんのご協力をいただき、会員増強を図ることができました。一年間会員増強をおこないました。大川委員長をはじめ委員の皆様のご活躍により、7名の新会員が入会することができました。この7人の方々は、若くて優秀な会員であり入会以来、各行事に積極的に参加していただいております。若い会員の参加により、せせらぎ三島クラブはより若返り活性化されます、これからのクラブ発展におおいに活躍されることを期待いたします。このような素晴らしい会員を紹介いただいた、推薦人あるいはスポンサーの方々には改めて感謝いたします。ご協力ありがとうございました。

◆事業計画について「地元のニーズにあった地域社会に対する支援と貢献」を基本とし、今年度は以下の3つの柱を中心に、取り組んでいくこととしました。

1.子ども食堂(おたまちゃん食堂)への継続支援

お中元やお歳暮の時期を中心に、会員の皆さんにご協力をお願いし、食料支援を行う。また、子どもたちの居場所づくりや交流の場の提供にも取り組んでいく。

2.ポリオ根絶支援活動の推進

近隣クラブと合同で募金活動を実施し、地域の皆さんにポリオ根絶への理解とご協力を呼びかけていく。

3.その他の地域奉仕活動

災害時の緊急支援や、近隣クラブとの合同奉仕活動などにも取り組み、地域全体への貢献を意識した活動を行っていく。

◆主な活動報告

●7月28日 夏休み前の子ども食堂支援

おたまちゃん食堂での支援物資の配布に合わせて、隣接する農園で育てた、まんまるで鮮やかなひまわりの花を、子どもたち自身の手で摘んでもらいました。食卓を明るく彩る「贈り物」として、一緒にお渡ししました。「明るい食卓を届けたい」という思いを込めた、心温まる支援活動となったと思います。

●8月・12月 食料支援の贈呈式

会員の皆さんのご協力により、米や麺類、お菓子、そして冬にはスープなどの温かい食品を集め、子ども食堂に贈呈しました。特に12月の贈呈式では、代表の押田さんから、活動の背景や子どもたちの現状について、直接お話を伺う機会をいただきました。改めて「支援を受ける側」の子どもたちの状況を知ることができた、貴重な時間でした。

●10月19日 ポリオ撲滅募金活動(三島駅・楽寿園)

三島3クラブ合同で、ポリオ撲滅のための啓発活動及び募金活動を実施しました。会員だけでなく、地域の高校生たちにも参加いただき活動をしました。ポリオ撲滅の啓発(れいまつ)活動(かつどう)にロータリーが長年継続して取り組んでいることを、三島駅、楽寿園を通った市民の皆さんに伝わったと思います。

●1月5日 新春サッカー交流会への協賛

地域貢献の一環として、スポーツを通じて子供達(子供食堂への寄付)を行う目的で開催された、「子供支援プロジェクト 新春サッカー交流会2025」に協賛しました。

この交流会には、著名なサッカーのレジェンドたちが多数参加さ

れ、テレビやSNSなどでも「子ども食堂支援」の取り組みが大きく取り上げられました。そこで、私たちは飲み物を販売し、その収益を全額、長泉町で活動する5つの子ども食堂団体に寄付いたしました。この活動は、三島ロータリークラブの皆さんの協力を得ながら運営に携わり、地域に根差した支援を実践する機会となりました。特に印象的だったのは、参加していた少年サッカー選手たちが、子ども食堂支援の趣旨をしっかりと理解し、自ら進んで飲み物を購入してくれた姿です。「誰かのために」という思いが、子どもたちに伝わった瞬間かもしれません。この活動を通じて、子ども食堂の支援だけでなく、イベントの楽しさの中に、「人を思いやる心が自然に伝わっていたこと」に、大きな意義を感じました。

●災害時支援活動

大船渡市で発生した大規模火災、ならびにミャンマー地震に対して、募金活動を行いました。クラブごとに募られた支援が一つにまとめられ、遠く離れた被災地にも、私たちの思いとともに届けられました。

地域に根差した支援が少しでもできたのかなと思っております。

この1年間、皆さまのご理解とご協力をいただきありがとうございました。

一年間出席委員長として活動してきました。怠け者の自分は、例会一日前に案内を送り、卓話の内容変更も把握せず案内を送り続けて一年過ぎました。肯定的に捉えたと1日前案内は効果的な方法かもしれないなどと自己肯定してしまう怠け者委員長だった事をお許しください。自社のスタッフを事務局扱いし自分の替わりに案内を送る日も多々あり、スタッフにも頭が上がりません。こんな私ですが前任者の高橋大輔君から引き継いだ、必ずFAXとグループラインに案内を送る事は守れたと思います。次年度は大川泰君です、よろしくお願いします。



スマイルボックス

中山和雄君：当クラブに29年間お世話になりありがとうございました。次年度は同業者の原国太郎氏を推薦致します。彼は第3代の三島市長原国太郎氏のひ孫になります。同姓同名です。詳しくは来月の入会の自己紹介でお話があるかと思えます。私と同様仲良くお願い致します。スポンサーは原兄多君にお願いしました。

高橋麻子君：今日誕生日です。

鈴木俊也君：先日の三島ライオンズとの懇親会に参加いただいた皆さんありがとうございました。ゴルフコンペは次年度持越しになりました。

佐野彰重君：仲原会長、一年間お疲れ様でした。

加藤正幸君：仲原会長、本年度役員の方々お疲れ様でした。そして次年度服部年度よろしくお願いします。私、サヨナラ例会出張の為欠席させていただきます。すいません！

田村康晃君：仲原会長、原幹事、1年間お疲れ様でした。

山口辰哉君：今日は年金支給日です。私の手元にはきませんが、妻は喜んでます。家庭の平和です。

原兄多君：午前中は息子の運動会でした。頑張った息子にスマイルします。

芹澤宏昌君：本年度入会させていただき多くの先輩方にご教授頂きロータリーの事、奉仕の事、少しは理解できたかと思えます。次年度もよろしくお願いします。